

次の世代へつなぐ 長居植物園の「未来への種まき」できました！

長居公園魅力向上事業に伴う工事により、昨年11月1日より約5か月間休園しておりました大阪市立長居植物園（大阪市東住吉区）は、令和4年4月1日より再開園いたします。

● 次の世代をつなぐ、長居植物園の“未来の種まき”とは

昭和49年に開園し、今年で48年が経過した長居植物園は、その間の環境の変化や経年による植栽の老齢化が進んでいました。この状況を踏まえ、本来の植物園の魅力向上をめざし、樹木の間伐や根の成長を見越した配置換え（植替え）、粘土層が多い植物園の土壌改良など、植物が生き生きと育つための“未来への種まき”に取り組みました。これから季節が進み、徐々に植物園には新たな芽吹きが広がります。

● 子どもたちの記憶に残る植物園の“里山広場”の創出

再開園した長居植物園では、子どもたちが木々や草花との交流や体験を育むため、旧ボタン園を新たに里山広場としました。広大な広場には芝生を敷き詰め、子供たちが安全に体験を楽しむためのログハウスやウッドデッキを配置し、自然との交流を楽しめるような空間を整備しました。

【今回の整備場所】

- ① ラクウショウ ② サルスベリ ③ ツバキ園 ④ 芝生広場（カピラリス）
⑤ バラ園 ⑥ 明石植物群及び二次林 ⑦ 新ボタン園 ⑧ 里山広場（旧ボタン園）

※植物園で初めて“水辺の散歩道”として、北東から南西に抜ける一部の通路を無料開放いたします。散歩道からは植物園の大池の風景を楽しめます。



未来への

種まき、できました。

未来を担う子どもたちの記憶に残る長居植物園へ



【特設ページ】 <https://botanical-garden.nagai-park.jp/about/renewal/>

【本件に関するお問合せ】

長居パークセンター（担当：瀬川）

大阪市東住吉区長居公園 1-23（花と緑と自然の情報センター内）

電話：06-6694-9007（9:00～17:30）